

羊蹄山ろく一周サイクリング

7月30日

町内の小学5年生が活動する「くっちゃんワンダーキッズ」。7月の活動は羊蹄山ろく一周サイクリングでした。

児童たちは、約50kmの道のりを一生懸命に進みながら、なんとか無事到着。

道中、道端の小さなウサギ小屋などを見つけて立ち止まっては、「自転車に乗らないと分らなかったね」と児童たちが話し合う一面も。

夏休みを満喫できたかな？



ミュージアム通信

小川原脩記念美術館

☎21-4141 FAX 21-4142

URL www.town.kutchan.hokkaido.jp/town/somoa/index.jsp

倶知安風土館

☎22-6631 FAX 22-6632

URL www.town.kutchan.hokkaido.jp/town/hoodokan/hoodokan.jsp

公民館・社会教育課 ☎22-4151

絵本館 ☎22-0055

総合体育館 ☎22-2288

学校教育課 ☎56-8018

木々の葉が色づき始め秋の趣きを醸し出す時季となりました。〇〇の秋と云われます。あなたの秋を楽しんでください。

展覧会のお知らせ

☆「小川原脩 自伝風な展覧会－素晴らしい未来を信じて－」

「小川原脩 自伝風な展覧会－温かなまなざし－」開催中

アジアの大地を小川原の眼でとらえた情感あふれる作品、薄塗の絵の具と豊かな色彩とが醸し出すチベットやインド、桂林などの情景に小川原の温かさを感じることができます。そしてこれら作品は、見る人たちに安らぎを与えてくれるでしょう。9月30日まで開催。

☆「第54回麓彩会展－地方文化の苗床－」

入会・退会自由、さらに会の規約もないという雰囲気で作家たちが作品を持ち寄り、終わればまた持ち帰るを繰り返しながら、半世紀以上も継続して開催してきた麓彩会展。趣ある秀作15点を展示しております。9月30日(日)まで開催。

☆2012造形展「風の中の展覧会IX」

美術館の周囲にさまざまなカタチの立体が姿を現しました。それぞれが、周りの風景の中で自己主張をしながら、風景に溶け込んでいるようです。秋の風景と共に楽しみみてください。9月28日まで開催。

☆ミュージアムコンサートのお知らせ「音楽とワインの夕べ」

■日時/9月15日(土)18時～ ■場所/小川原脩記念美術館ロビー

■音楽/バグパイプ演奏 ロブ・マクマホンさん

■会費/一般 1,300円 友の会会員 1,000円

開館時間は9時～17時

(入館は16時半)

●9月の休館日 4・11・18・25日

木田金次郎美術館 ☎ 0135-63-2221

没後50年特別展示

「児島善三郎と木田金次郎 1893 - 1962」

「私のまちの山岸正巳展」開催中

西村計雄記念美術館 ☎ 0135-72-2525

「西村計雄－絵と、ことばと－」

山岸正巳展「山岸正巳－絵と、ことばと」

「ハロウィンの衣装づくり」に挑戦！

9月29日(土)午前10時～ 材料費300円

荒井記念美術館 ☎ 0135-63-1111

「時代を創る手」開催中

有島記念館 ☎ 0136-44-3245

「小山正洋展－モダンフリー ライアートの世界－」

9月30日(日)まで

海と山と田園と－ミュージアムロード情報－

町長室から

9月に入り、めっきり涼しくなりました。8月は、夏休みに入った子供たちの朝のラジオ体操が町内各地で、連盟役員の皆さんの協力で進められました。

くっちゃんの夏の一大行事「くっちゃんじゃが祭り」も、雨の影響を受けましたが、50回目の節目となる今年は、青森市から「戦国武将 正宗」という立派な山車の提供をいただき、盛会裏に終了することが出来ました。さらに「くっちゃん福祉まつり」「納涼盆踊り大会」など各種イベントにも多くの参加をいただいた皆さんには心からお礼を申し上げます。

これから本格的に迎える収穫期が、農家の皆さんにとって「豊穡の秋」であることを願ってやみません。

夏休みが終わり、子どもたちが学校に戻ってきました。交通事故防止について、今後も地域の皆さん、ドライバーの皆さんのご協力をよろしくお願い申し上げます。

福島世二

絵本館 10～18時 (水曜休館)

公民館3階図書室 10～18時 (月曜休館)

今月の特集『降矢ななの本』
 降矢ななの絵の「おれたちともち」シリーズ11作目です。彼女の作品は和洋両方の雰囲気をもっていて、主人公たちはどれもダイナミックで明るく存在感があります。水彩とクレヨンで描かれたものが多いのですがハッキリとした色、強い線は彼女独特のものでしょう。他に「やまばまゆ」のシリーズもおすすめてです。

絵本館おはなし会 こびとの森
 9月22日(土) 11時
 大型絵本「バルボンさんのおでかけ」
 エフロンシアター「おむすびころりん」
 OHP「八郎」

体験講座
 本の持運びに便利「オリジナル図書バックを作ろう」
 専用クレヨンを使って自分だけの図柄をデザインしよう
 ■日時／9月27日(木)
 時間／14時・15時・16時の3回
 ■場所／公民館3階図書室
 ■定員／各回6名
 ■材料費／B5タイプ 150円
 A4タイプ 200円
 ■申込み切／9月17日(月)
 公民館 ☎ 22-4151



『心のおくりびと 東日本大震災復元納棺師』 今西 乃子
 このたびの震災で多くの死者が亡くなりました。死者を弔う事はこれから生きてゆく家族にとっても大切な「けじめ」となる儀式でしょう。そのお手伝いをした納棺師のお話です。

9月25日(火) 図書整理のため休館



今月の新着

花宴	あさの あつこ
千鳥舞う	葉室 麟
回廊封鎖	佐々木 譲
神様のカルテ3	夏川 草介
もらい泣き	沖方 丁
冥土めぐり	鹿島田 真希
白ゆき姫殺人事件	湊 かなえ
月と雷	角田 光代
空飛ぶ広報室	有川 浩
サラダ好きのライオン	村上 春樹
9月27日(木) 図書整理のため休館	村上ラチオ3 村上 春樹

● 9月15日はひじきの日 ● ひじき丼



ココがポイント！*ひじき戻し方*
 ① 10倍ほどの水に30分くらい浸す。
 ② ザルに移して、流水で2、3回洗い、水気を切る。
 ③ サラダなどに使う場合は、5、6分ゆでる。

ひじきというと地味で脇役…料理もひじきの煮物くらいしか思い浮かばないなあと思われがち？です。本当はカルシウム・鉄分・食物繊維が豊富！食物繊維は便秘予防や、体内の不要なものを排出してくれ、生活習慣病の予防にもなります。

さらに乾物なので腐らないから買い置きもできるし、使いたい分量だけ使える優秀食材なんです。戻すのってめんどくさそう、難しそうと思われがちですが、1度覚えれば簡単！色は多少黒くなっちゃいますが、味はあっさりなので、サラダに入れたり、ハンバーグや炊き込みご飯に入れてもおいしいですね。乾物のよさを見直して、食卓の1品に加えてみてはいかがでしょうか？

栄養士 小屋畑麻未

- ◎ひじき丼◎ 4人分
- ・ひじき大さじ2・ひき肉200g・卵2個・にんじん1本
 - ・枝豆10個・ねぎ1/2本・しょうが 1かけ
 - ・砂糖 小さじ2・しょうゆ 大さじ2・レタス4枚
 - ・ミニトマト4個
- ①ひじきを水で戻し、十分に水を切っておく。
 - ②にんじんは千切り、しょうが、ねぎをみじん切りにする。
 - ③枝豆はゆでて、さやから出しておく。
 - ④フライパンで炒り卵を作り取り出す。
 - ⑤同じフライパンにひき肉、②の野菜を入れいためる。
 - ⑥ひじき、調味料を加え味を整え、炒り卵、枝豆を混ぜる。
 - ⑦器にご飯を盛り、細かくちぎったレタス、⑥のをのせ、ミニトマトを飾る。
- 1人分 エネルギー 171kcal 塩分0.7g(ご飯は除く)